物理チャレンジ2008　第１チャレンジ実験優秀賞

実験や解析に工夫が見られた独創的なレポートを実験優秀賞として決定した。賞状および副賞を贈呈した。

・大竹洋輔　　私立大成中学高等学校（高３）
　　面内・面直の混在した振動の実験を行い，固有振動の概念まで近づいている。
・佐々木裕典　岩手県立盛岡第一高等学校（高２）
　　ビデオカメラのコマ送りによって美しいデータを取得。
・小幡哲士　　愛知県立岡崎高等学校（高２）
　　３つの連成振り子の追加実験を行い解析した。
・上原悠治　　筑波大学附属駒場中学校（中 2）
　　固有振動の概念から優れた解析を行った。
・大野悟　　東京都立小石川中等教育学校（中１）
　　２つの振り子の間の距離や振り子の長さを系統的に変え、規則性を見出そうと工夫していた。
・共同実験優秀賞
　グループ実験でも各自がそれぞれの観点から実験および解析を行った。
　　・平良裕人　　私立昭和薬科大学附属高等学校（高３）
　　・加藤本子　　私立昭和薬科大学附属高等学校（高３）
　　・上間優美　　私立昭和薬科大学附属高等学校（高３）